

SRID キャリア開発塾講師陣プロフィール



氏名：中沢賢治

自己紹介：神奈川県在住。1956年 新潟県長岡市生まれ。

1979年 東京電力（株）入社。1991年 国際連合工業開発機関（UNIDO）ウィーン本部において、1991年 環境に配慮し持続可能な工業開発会議（ESID）於コペンハーゲン）の事務局メンバーを務め、1992年 国連環境開発会議（UNCED、於リオデジャネイロ）UNIDO ミッションメンバーとして参加。1993年 欧州復興開発銀行（EBRD）入行。電力事業チーム・バンカーとしてコーカサス、中央アジアの案件を担当。1999年 EBRD タシケント（ウズベキスタン）事務所長。2004年 EBRD スコピエ（マケドニア）事務所長（コソヴォを兼務）。2007年 EBRD ビシュケク（キルギス共和国）事務所長。2010年 キルギス危機国際機関合同アセスメント事務局メンバー。2011年 EBRD 本部銀行局中小企業支援チーム シニア・マネージャー。現在、東京大学校友会所属国際機関銀杏会代表、国際開発研究者協会（SRID）キャリア開発事業担当幹事、IIST・中央ユーラシア調査会会員。

寸評：中央アジア、欧州滞在経験を活かした情勢分析をSRID ジャーナルなどで発表。趣味のカメラと同様、焦点の定まった論旨には定評がある。

学歴・資格

1979年 東京大学法学部公法コース卒業

1988年 ペンシルベニア大学行政学修士課程修了

論文・会議発表など

1. IIST・中央ユーラシア調査会「～中央ユーラシアへの多角的アプローチ～Vol. 11 報告集（「欧州復興開発銀行の現場から見た中央アジア」（第114回-1 中央ユーラシア調査会（2011年10月）での報告）
2. 「グローバル時代をどう生きるか：プロフェッショナルが語る新たな可能性」東京大学教養学部 2013年度講義（2013年7月）
3. 東洋英和女学院大学公開講義（2015年1月）「欧州復興開発銀行（European Bank for Reconstruction and Development）の活動について」
4. 第87回 21世紀シルクロード研究会報告（2016年6月）「中央ユーラシアの国々への投資とリスク・EBRDの現場で市場経済への移行を支援した経験から」（於（社）中国研究所）
5. 「論説 ギリシャ危機なのか？ユーロ危機なのか？—論点整理の試み—」 国際開発研究者協会 SRID ジャーナル第9号（2015年8月）。
6. 「国連職員への道 現職スタッフによる応募から採用までのアドバイス」掲載論文「JP0への転職」（財）世界の動き社、（1993年11月）